

巻頭言

著者	布川 日佐史
雑誌名	静岡大学経済研究センター研究叢書
巻	6
ページ	none-none
発行年	2008-03
出版者	静岡大学経済研究センター
URL	http://doi.org/10.14945/00009141

巻 頭 言

2007年度は経済学科内の研究プロジェクトとして、以下の4つが取り組まれた。本研究叢書はこれらの研究成果を集めたものである。

1. 静岡SDモデルの開発	代表 山下隆之
2. 地域観光経済モデル構築と支援策	代表 野方 宏
3. 地域経済の面的再生への政策提言	代表 鳥畑与一
4. 国立大学法人の市場化に関する研究	代表 佐藤誠二

それぞれ特徴はあるが、1, 2, 3のプロジェクトに共通するのは、いずれも地元静岡が直面する問題に対し、独自に開発した手法をもとに分析したり、ヒアリング調査をしたりして、これからの静岡県の産業・地域の発展方向を提言しようとしていることである。

4番目のプロジェクトは今年度初めて経済研究センターとして取り組んだプロジェクトである。センター運営委員も参加しコース横断的な体制で、外部講師も招聘して研究を進めた。分析の視野は国際比較も含んだグローバルなものであるが、具体的には静岡大学そのものの財務分析や今後のあり方の提言をもめざしている。

これらの成果をもとに、経済研究センター内外において意見交換を続けていきたい。

経済学科内でのプロジェクト研究は形としては定着してきた。今後のいっそうの充実を願うものである。

2008年3月

経済研究センター長

布川 日佐史